

議会だより

鳴門市議会だより

発行／鳴門市議会
TEL.088-684-1234 FAX.088-684-0814
編集／議会だより編集委員会
発刊／2009年3月1日

No. 66



議員発案により開かれた「認知症サポーター養成講座」の様相

2 第4回定例会の主な審査状況
第4回定例会の提出議案と議決結果について

3～7 公の施設の指定管理者の指定について

- 各委員会における審査の内容
 - ・ 総務委員会
 - ・ 教育民生委員会
 - ・ 産業環境委員会
 - ・ 予算決算委員会
 - ・ 指定管理者審査特別委員会

一般質問	代表質問	● 輝代表……………三津 良裕
	● 郷土代表……………東 正昇	
		● 新みらい代表 ……野田 稔之
		● 優志会代表 ……大石美智子
		● 公明党代表 ……山本 秀
個人質問	● 田淵 豊 ● 林 栄一	
	● 川田 達司 ● 泉 理彦	
	● 桐原 幸告 ● 佐藤 絹子	

8 議長・副議長・監査委員の改選について
第1回定例会日程

平成20年第4回定例会について

● 議案の審査結果

平成20年第4回定例会を12月4日から12月22日までの19日間の会期で開催しました。まず、予算決算委員会において閉会中に審査を行いました平成19年度各会計決算について報告を受け、これらを認定しました。

また、市長から提案された平成20年度鳴門市一般会計補正予算や公の施設の指定管理者の指定についてなど計16議案を議決しました。

議会改革の取り組みについて

● 議長交際費の公開

鳴門市議会では、議会の対外的な活動をするために要する経費として「議長交際費」を支出していますが、議会の透明性を確保するために議長交際費の支出状況を鳴門市議会ホームページに公開することを検討しています。

現在、議会運営委員会において、議長交際費の支出内容や金額、公開の方法など、具体的なルール作りを行っています。

議会だより 2

第四回定例会の主な審査状況

12月4日(木)

第4回定例会を開会しました。まず、予算決算委員会において閉会中に審査を行いました平成19年度各会計決算にか

12月10日(水)

一般質問のうち、5会派代表による代表質問を行いました。

12月11日(木)

一般質問のうち、4名の議員による個人質問を行いました。

12月12日(金)

一般質問のうち、2名の議員による個人質問を行いました。

12月15日(月)

総務委員会を開催し、付託された8議案について審査を行った結果、いずれも可決すべきと決しました。

12月16日(火)

教育民生委員会を開催し、付託された3議案について審査を行った結果、いずれも可決すべきと決しました。

12月17日(水)

産業環境委員会を開催し、付託された

2議案について審査を行った結果、いずれも可決すべきと決しました。

12月18日(木)

指定管理者審査特別委員会を開催し、付託された1議案について審査を行った結果、これを可決すべきと決しました。

12月19日(金)

本会議を再開し、各常任委員長・特別委員長の報告を受け、採決の結果、16議案を可決しました。

また、平成21年4月から市長事務部局を現在の5部体制から4部体制に再編する条例改正議案を可決したこと

12月22日(月)

橋本国勝議長から議長辞職願が提出されたため、これを許可して議長選挙を行いました。

12月23日(火)

次に、藤田茂男議員が監査委員を辞職したため、市長より監査委員の選任

12月24日(水)

以上の日程を終え、第4回定例会を閉会しました。

第四回定例会の提出議案と議決結果について

Table with columns: 議案番号, 案, 議決結果. It lists 12 cases with their titles and the council's decision (e.g., 報告第十二号, 専決処分について損害賠償の額の決定).

公の施設の指定管理者の指定について

議会の審査状況

各委員会における審査の内容（各委員長報告より抜粋）

総務委員会

指定管理者とは、地方公共団体の指定を受けて公の施設の管理を行う法人その他の団体であり、指定管理者の指定には、法律により議会の議決が必要とされています。

鳴門市では、現在市内の9施設について指定管理者制度を導入していますが、7施設について平成21年4月1日から3年間で引き続き指定管理者を指定するに当たり、第4回定例会において各議案が提出されました。議会における審査の結果、指定管理者については左表のとおり決定しました。審査の内容についてお知らせします。

教育民生委員会

指定管理料における人件費の設定方法や指定管理者が行う施設使用料の減免との関係など、指定管理料の積算根拠について再検討を行うべきとの指摘がありました。

市・指定管理者・施設利用者の三者の立場を考慮した運営を維持していくため、それぞれが情報交換・協議を行う場を作る必要性について指摘がありました。

産業環境委員会

鳴門市観光情報センターについて、応募団体が1団体であったことから競争原理が働かず、募集の内容や方法について再考する必要があるのではとの意見がありました。

予算決算委員会

指定管理料については、算定した指定管理業務に係る管理運営費から、見込まれる施設の利用料金を差し引いた額としているとの説明を受け、今後3年間の利用料金を見極めることは困難であり、今後、指定管理料に過不足が生じる可能性があることから、指定管理料の算定を慎重に行うべきであるとの指摘がありました。

指定管理者審査特別委員会

指定管理者を公募してから選定するまでの過程について透明性を図るよう指摘がありました。

指定管理者制度になじまない施設もあり得るので、公の施設のあり方について十分に検証すべきとなりました。

代表質問

記事については、各議員が質問内容より抽出し、執筆しております。

市の財政・業務状況について

かがやき 三津 良裕

【問】企業局の三事業、水道事業・運輸事業・競艇事業の課題と今後について。

【答】水道事業は、優先的に浄水施設の耐震工事を行わなければなりません。運輸事業は、市全体の枠組みの中で新しい公共交通体制を検討しています。競艇事業は、前年度と同様に本場の売上低下を場外発売の売上増加の収益で補填する傾向がさらに強くなっています。検討会議を設置し、施設整備・経営体制の見直しなど、平成二十一年度中にあらゆる可能性を検討してまいります。

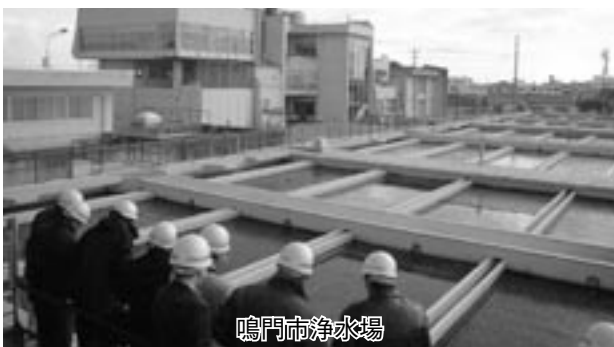
【問】下水道の区域と市民説明について。

【答】下水道課の職員が各家庭

や事業所へ、市長も職員とともに事業所などに戸別訪問し、協力をお願いしています。第二期事業区域は、第一期区域を中心に放射状に広げる検討を進めています。

【問】市の医療体制と鳴門病院について。

【答】市の医療体制は、現在のところ整備されています。鳴



鳴門市浄水場

鳴門市浄水場

門病院は、国の所管から独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構に移管されましたが、市から徳島県知事に公的な医療機関として存続するよう要望しました。

【問】本市のシンボルである鳥居龍蔵記念博物館の今後について。

【答】県においては、平成二十二年十一月の移転に向けて収蔵庫の改修工事や展示施設の実施計画を行っていると同っています。県教育委員会から施設の移管を前提として、県と市の合意形成に向けた協議の申し入れがあり、協議の場で検討したいと考えています。

組織・機構の見直しについて、小中一貫教育、小中連携教育システムの導入について

郷土 東 正昇

【問】組織・機構の見直しについて、現在の五部体制から四部体制に再編されることですが、どのような方針で再編を行うのか伺いたい。

【答】「分権社会に向けた新し

い鳴門づくり」に向け、効果的・効率的に行政運営を行う体制づくりを進めるため、企画総務部の再編、市民環境部の再編、また、経済部と建設部を統合し、経済建設部を設置し、市長事務部局を現在の五部体制から四部体制に再編することにより組織のスリム化を進め、効果的・効率的に各施策を推進する体制を整えるものであります。

【問】現在の教育課題の解決に向けて、また子どもたちの生きる力を育てるためにも、九年間という義務教育期間をひ



市役所外観

とくくりにした、小中一貫教育、小中連携教育システムづくりが必要であると思いますが、鳴門市の現状を伺いたい。

【答】鳴門市におきましては、平成十八年度より徳島県学力向上研究指定を受けたことを機会に、市内すべての中学校区で小中学校が連携した組織づくりを行い、小中学校の教員が、子どもに関するさまざまな情報を交換し、また、小中学校で連携した研究会を開くなど、自主的な活動を進めている現状です。

鳴門市の雇用情勢について

新みらい 野田 粹之

【問】鳴門市の雇用情勢について、状況をどのように分析されているのか、鳴門市独自で調査をする考えはないのか伺いたい。

【答】雇用状況については、ハローワーク鳴門から毎月月報による報告を受け、本市及び周辺五町エリアの有効求人倍率、新規求職申込件数、求人数、雇用保険の受給者数など



ハローワーク鳴門

の把握に努めています。また、分析については、国全体の景気動向が示すとおり本市エリアにおいても厳しい状況であると分析しています。

【問】鳴門市において自分に合った仕事や、リストラにより転職しなければならなくなった方たちにも、積極的に資金や組織づくりを支援して雇用不安に対応していく考えはないのか伺いたい。

【答】若者の再雇用等に関する支援策については、国の支援施設の広報に努めるとともに、新たな雇用対策など国の

実施する事業に協力し、市民の皆様が周知するなど役割を担ってまいりたいと考えています。さらに若い人たちが受け入れる地元企業が不可欠であり、アンケート調査の結果も反映して支援策の充実に取り組み、雇用の場の確保に努めたい。

農業行政について、水環境について

優志会 大石美智子

【問】堀江地区出前市長室でも市長は遊休農地対策は重要な課題であると述べられているが、国も遊休農地解消のための対策を各種打ち出している。担い手アクションサポート事業等、地方負担金なしの国の単独事業など、ぜひ取り組んでもらいたい。

【答】本市の遊休農地は全体の経営耕地面積の約九・四％あり解消策として情報をホームページに公開したり、また農業への新規参入策として十アールから貸借が出来ることとし、取り組んでいます。議員御提言の国の事業は非常に



市内の河川風景

有効な施策であり、取り組みを進めてまいります。

【問】良質な水の環境作りを本市全体として取り組むため、汚水適正処理構想の見直しは？また下水道認可区域内の合併浄化槽の取り扱いについて、適切な維持管理、報告を条件に下水道接続を猶予する事を提案するがこれに対する御意見を求めます。

【答】鳴門市汚水適正処理構想の見直しについては、今後、県から示されるマニュアルに従い新しく作成し、構想案を県に提出する前に、市民の皆様公表し、積極的に意見

握に努めてまいります。

下水道事業認可区域内での合併浄化槽の取り扱いについては、下水道が供用開始された地域においては、関係法令に基づき遅滞なく下水道に接続していただく必要があります。御理解と御協力をお願いします。

定額給付金で消費活性化と景気下支えを！

公明党 山本 秀

【問】一人一万二千円、六十五歳以上と十八歳以下の方に八千円上乘せ、例えば夫婦と十八歳以下の子供二人の世帯で計六万四千円の支給額となる。物価高の一方で、収入減に苦労されている家計を支え、中・低所得者に恩恵が手厚く、個人消費を活性化し、景気を下支えする効果が期待

できる定額給付金の支給についての市長の御所見は？

【答】即効性のある生活、経済支援策として一定の効果が見込めるものと考えています。所得制限については、

全市民に交付するほうが不公平感もなく、制度の趣旨に沿うと考え、当市においては設けない方針です。

【問】聴覚障害者への理解・協力を得るためのシンボルである「耳マーク」の市役所各窓口への設置と普及に積極的に取り組んでほしい。

【答】聴覚障害者の方々が安心して市の窓口などを利用できるように耳マークを各課窓口や受付案内などに設置します。また、市民の皆様や他の公共機関などの普及啓発の促進に努めてまいります。

【問】小・中学生の携帯電話についての教育長の御所見は？

【答】保護者に対して、問題点などの注意の喚起に努め、状況に応じ、関係者と協議しながら状況に応じた対策を検討してまいります。

耳の不自由な方は筆談しますのでお申し出ください。



聞こえが不自由なことを表す『耳のシンボルマーク』です。

個人質問

子どもの人権について、市民環境行政について、文化行政について

田淵 豊

【問】国保料の長期滞納により保険証を取り上げられた世帯のうち子どものいる世帯が二十九世帯ありその内訳は、乳幼児が十四人・小中学生合せて合計五十三人で県下で最高となっている。「子どものまち宣言」をしている本市は一刻も早く無保険の子どもがいないようにすべきである。

【答】厚生労働省より通知が出されたことを受け、世帯の生活状況の把握に努め、二十九世帯のうち、故意による滞納世帯、相談が出来ない世帯、国保以外の保険に加入している世帯等を除いた世帯に被保険者証を交付しました。

【問】うず潮教室の充実と今後の運営について。

【答】教育権の保障という立場

から今後も市の事業として教室を設置します。引きこもりがちな児童・生徒についても課題として取り組んでいきたい。

【問】生ごみリサイクルによるまちづくりについて。

【答】生ごみの減量や資源循環型社会形成につながる一つの有効な方策であり、ごみ減量・資源循環型社会の形成に努めてまいります。



県立鳥居記念博物館

【問】賀川豊彦記念館の運営と鳥居記念館博物館について。

【答】鳥居記念博物館の今後のあり方については市民の意見も伺いながら、県との協議を進めていきたい。

二人の偉人を輩出している本市としては、二人の功績を後世に伝える責務があり、二人の業績を通して、さまざまな情報を全国に発信することが私どもの務めであると思っています。

◆

◆

◆

◆

◆

◆

林 はやし 栄一 えいいち

【問】地方公共団体の財政の健全化に関する法律が平成二十年四月から一部施行され、平成二十一年四月からは本格施行されることとなり、この法律によって新たな四つの健全化指標が創設されているが、平成十九年度決算における本市の健全化四指標の数値を、どの様にとらえているのかお尋ねしたい。

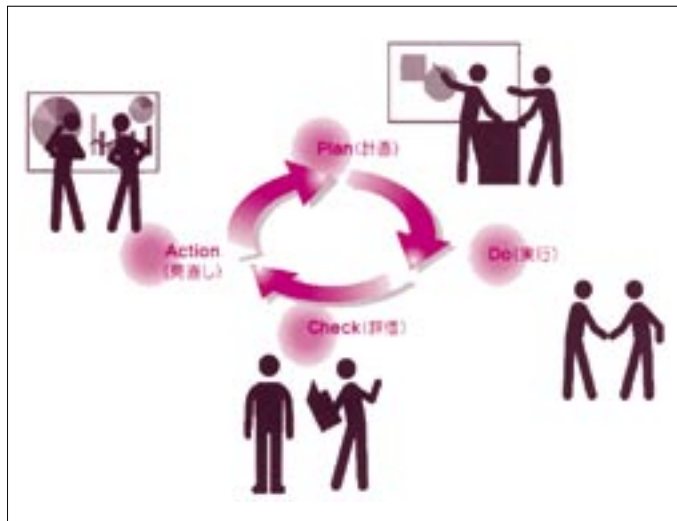
率・連結実質赤字比率共にマインスであり、実質公債費比率・将来負担比率も共に早期健全化基準まで上昇することは現段階では考えにくいですが、今後とも財政の健全化に努めてまいりたい。



鳴門競艇場

【問】企業局長就任にあたり、新たなビジョンをお持ちなのか、また今後どの様に取り組まれるのかお尋ねしたい。

【答】企業局三事業の現状は非常に厳しいものがあるが、そ



れぞれ水道ビジョン・運輸事業基本計画・競艇事業中期経営計画に示された方向性とビジョンを、組織一丸となって推進していきたい。

川田 かわた 達司 たつじ

◆

◆

◆

◆

◆

◆

【問】鳴門市行政評価システムが行財政改革にどのように活かされているか伺いたい。

【答】平成十九年度の評価結果

において全体で百三十二事業の評価を行い、やり方の改善をするもの、目的を拡充するものや統合連携などの新たな方向付けを行い、一部は平成二十年度から事業再編に取り組み、行政評価の結果を効果的・効率的な行政運営に活かしております。今後とも市民の目線に立った行政サービスの推進する観点からも行政評価システムの改善見直しを行い信頼性のあるシステムとして、その充実に努めてまいります。

【問】教育次長を空席とした人事異動について、その対策について伺いたい。

【答】企業局長の退任により、地方公務員法に基づく企業管理者として経営の安定を図ることを優先し経験者を任命し、年度途中の人事異動で結果、教育次長を空席といたし

たところであります。来年の定期異動まで二ヶ月と迫る中、現時点での配置予定はありませんが教育行政に支障が生じないよう教育委員会が一丸となり、組織全体で対応してまいります。

泉 いずみ 理彦 みちひこ

◆

◆

◆

◆

◆

◆

【問】観光資源としての鳴門公園線の景観をどのように整備していくのか。

【答】景観形成の必要性については十分に認識しています。方向性や方法について、地元の皆様や関係者の意見を伺いながら検討していきたい。

【問】観光振興において地元住民や観光事業者、行政を結び会の設置について。

【答】意見交換や具体的な活動の役割分担等について検討する場を設け、三者が連携した観光推進体制づくりを進めていきたい。

【問】発達障がい児の発見には、五歳児健康診査が有効な



鳴門公園線の風景

手段であるが、実施する考えはないのか。

【答】五歳児健康診査の実施には、多くの課題が残っています。現行の三歳児健康診査の方法等を見直し、支援体制等の充実を図りたい。

【問】人事考課において部下から上司を評価する考えはあるのか。

【答】一般職員が上司を評価する場合、人間関係による感情的な評価になる危険性がある

ます。そのため慎重に検討しなければならぬと考えています。現行の人事制度の改善等で対応したい。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
資源の確保と医療サービスのあり方について

くにはら
ゆきつぐ
榎原 幸告

【問】ダム建設に反対の姿勢を示す自治体が現れたように、時代の変化に伴い公共工事に対する自治体の考えが変わりつつあると思うが見解を伺いたい。

【答】厳しい財政状況を踏まえ、貴重な財源を必要などころに配分できるよう事業、施策の選択と集中に努め、必要な社会基盤整備を行ってまいりたいと考えております。

【問】本市の医療サービスを支え、その中核となるのは健康保険鳴門病院である。鳴門病院の公的医療機関としての存続についてどのように対処するのか伺いたい。

【答】十一月十四日に平成二十年度知事市町村長地域懇話会東部二地区におきまして、県



鳴門病院

や国の支援のもと公的な病院として地域医療の中核的機能を発揮できる病院として存続できるように市長から強く知事に要望しました。健康保険鳴門病院はもとより、県とも緊密な連携を図りながら、国への要望活動を展開するなど、健康保険鳴門病院の公的な存続に向けて最大限の努力をさせていただきます。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

環境行政について、組織・機構の見直しに伴う各部署の配置について

さしちう
きぬこ
佐藤 絹子

【問】広報出前市長室の「地球に優しいエコドライブ、ノーマイカーデーを始めませんか」という記事を見た方から、役所関係の人はこの取り組みに真剣でないとの手紙が届いています。エコオフィスなるとの取り組みと、現状について伺いたい。

【答】本市では、平成二十二年度までにCO₂換算削減目標を十二％と設定し、全組織にエコ推進員を配置し、環境保全に配慮した日常行動の定着と環境への負荷の少ない事業活動の推進の二本柱で各種の個別的な取り組みを進めています。今年度のノーマイカーデーの参加率は、市役所全体では約二十八％です。参加率の向上をはじめ、市が率先して行動を示し、市民全体で温暖化防止が高まるよう取り組みます。

【問】利用しやすい窓口の配置

について。

【答】庁舎の構造や限られたスペース、財政的な側面など多くの課題がありますが、機能的で効率的かつ安全に配慮した配置とすることを基本的に検討を進めてまいります。特に市民サービスなど市民生活に直結する部分については、庁舎内の表示、職員の積極的な案内など、ソフト面からも工夫を凝らしてまいります。



市庁舎内風景

議長・副議長・監査委員の改選について

昨年の第4回定例会閉会日において、橋本国勝議長、池田正恵副議長、藤田茂男監査委員がそれぞれの役職を辞任したことに伴い、議長・副議長の選挙及び議会選出監査委員の選任が行われました。

この結果、議長に橋本国勝議員が再選、副議長に坂東成光議員が選出されました。議会選出監査委員には野田粹之議員が選任されました。



議長
橋本 国勝



副議長
坂東 成光



監査委員
野田 粹之

坂東成光副議長の就任に伴い、教育民生委員長が空席となったため、委員長に泉理彦議員が選出されました。

鳴門市議会の各常任委員会・議会運営委員会の構成については次のとおりです。

(◎印は委員長、○印は副委員長、敬称略)

総務委員会

- ◎川田 達司 ○大石美智子、池田 正恵、林 栄一、東谷伸治、藤田 茂男、三津良裕

教育民生委員会

- ◎泉 理彦 ○林 勝義、東 正昇、榎原幸吉、田淵 豊、宮崎 光明、坂東成光

産業環境委員会

- ◎秋岡 芳郎 ○宅川靖次、佐藤絹子、中西久雄、野田粹之、山本 秀、横井 茂樹

予算決算委員会

- ◎三津 良裕 ○東谷伸治 (委員は議長を除く全議員)

議会運営委員会

- ◎横井 茂樹 ○榎原 幸吉、泉 理彦、林 勝義、東 正昇、宅川靖次、野田粹之、山本 秀

第一回定例会日程

第一回定例会は、2月13日に開会し、会期は3月17日までの33日間の予定です。

2月13日(金)	第一回定例会開会・予算決算委員会
14日(土)	休会
15日(日)	休会
16日(月)	休会
17日(火)	休会
18日(水)	休会
19日(木)	休会
20日(金)	一般質問
21日(土)	休会
22日(日)	休会
23日(月)	一般質問
24日(火)	一般質問
25日(水)	休会
26日(木)	休会
27日(金)	休会
28日(土)	休会
29日(日)	休会
30日(月)	休会
31日(火)	休会
1日(水)	休会
2日(木)	休会
3日(金)	休会
4日(土)	休会
5日(日)	休会
6日(月)	休会
7日(火)	休会
8日(水)	休会
9日(木)	休会
10日(金)	休会
11日(土)	休会
12日(日)	休会
13日(月)	休会
14日(火)	休会
15日(水)	休会
16日(木)	休会
17日(金)	休会

※太字についてはインターネット中継を実施します。

鳴門市議会ホームページアドレス <http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

あ と が き

「議会だより」は、市民の皆様と議会との意思交流を図り、議会の機能をより一層発揮させ、議会活動の理解と関心を得るため発行いたしております。

今後とも市民の皆様に一層親しまれる紙面作りを目指し努力いたしましたので、皆様のご意見・ご要望をぜひお寄せください。(☎六八四―二三三四)

議会だより編集委員会

- 委員長 横井 茂樹
- 副委員長 榎原 幸吉
- 委員 宮崎 光明
- 委員 林 勝義
- 委員 東谷 伸治
- 委員 山本 秀
- 委員 大石美智子